

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年7月6日

派遣決定番号

報告回次

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	黒部市	代表者名	武隈 義一
担当者部署	教育委員会	連絡先電話番号	0765-54-2764
担当者役職	係長	担当者氏名	寺島 寿治 (ひさはる)
住所	938-8555 富山県黒部市1301		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	アドバイスが、素人にも分かりやすく的確。 世界レベルのデジタル化の動向から、ご当地黒部ではじまった取り組みもわかりやすく事例紹介いただけたことで、会議出席した参加者の満足度が非常に高く、充実した会合となった。
アドバイザーへの要望事項	開催支援が残り1回となりますが、投資に対して市民に最大限効果が発揮できるよう努力しますので、引き続きご指導のほどよろしくお願いいたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年6月30日	支援・助言(実地)	有	令和4年6月30日	121K
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年6月30日	支援・助言(実地)	15時30分	17時45分	
				活動時間(分)	135
3-2. 派遣場所	会場名	黒部市役所	最寄駅	黒部宇奈月温泉駅	
	所在地	黒部市三日市1301	最寄駅からの交通手段	公用車にて送迎	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	市教育委員会(社会教育委員13 職員6)	19人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・現在、市が想定するシステム構築及び、運用上の問題点を探る ・最大限の効果を出すために、足りないポイント、重要なポイントを探る	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・スムーズなシステム構築 ・システム導入による、省力化の実現 ・システム導入による、利用者の増 ・(NEW)市民の代表である社会教育委員を中心に、DXについて教養を深められるよう支援する	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①第1回目の支援で助言いただいた、タブレットを資料とした会議開催の実践。②講師自らが体験したワーケーションにおける他地域と黒部の強み・弱みについて助言。③世界のデジタル化動向について、エストニアの「デジタル交通標識」や、「音声の字幕化機能」をその場で披露いただいた。④DXの事例を「切符からSuicaへ」や「地図からgoogle mapへ」等、事例紹介いただいた。⑤デジタルデバイスについて考えを深めた	

	デジタル化について考えを深めた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	①会議資料のタブレット化により、拡大機能などが喜ばれた一方で、バッテリー切れや自動ロック解除など、きめ細やかなフォローの必要性が発見できた。②ワーケーションと名乗るには、基本である「電波の不安定さ」や「電源スポットの見つけにくさ」に遅れが見られ、黒部の課題を発見できた。③デジタルが苦手な方でも、生活に身近で共感しやすい事例紹介により、前向きに取り組む意識が高揚した。④単なるデジタル化ではサービスの質に差が開くばかり。生活様式やビジネスモデルそのものを変革してしまうことがDXだと学ぶ。導入予定のシステムを更に高めたい。⑤デジタルデバインド解消も課題だが、デジタルが得意な働き盛り世代には、現状のアナログな手続きが不公平であることに気づかされた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施せず	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認ください。
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



本市の社会教育委員(13名)へ向け「これからの地域づくりを支えるデジタル技術」と題して、ご講演いただく。

国内外の事例に加え、「市内アマチュアカメラマンの写真をオープンデータ化」したり、「AIを使った白黒写真のカラー化」など黒部でのデジタル化の動きを、わかりやすいことばと、身近な事例で紹介いただけた。

参加者からは「胸が熱くなった」「前向きに取り組まねば」等の意見が寄せられた。





その後、本市の福祉分野の事例紹介がなされ、本題である「公民館でのDX事例について」概要説明後、意見交換。

世代間で「公民館」への身近さの違いが浮き彫りとなり、特に若い世代からは、システム導入による利活用促進への期待が寄せられ、充実した会議となった。

※指導を受けた、職員6名中5名は座席が後席のため、写真に写っておりません

最後はやっぱり「黒部踊り」。

デジタルの良さを学びつつ、これまでの伝統芸能等アナログの良さも、世代を超えて分かち合う。残り1回の支援だが、ハイブリットな視点で良いものを作りあげたい。

